

より良い社会を  
繋げるために、  
私たちができること。

# 明日の空へ

より良い社会を、  
夢ある未来を繋ぐ。

JALグループは、2010年1月に経営破たんし、ステークホルダーの皆さまに多大なご迷惑をおかけしました。お客さまをはじめ、多くの皆さまのご支援により再出発をさせていただいた今、私たちは感謝の気持ちを忘れることなく、日本の翼としてさまざまな形で社会のお役に立っていきたく考えています。

企業は、人権尊重や公正な事業慣行など、幅広い分野で社会課題に取り組むCSR（企業の社会的責任）活動の実践を求められています。私たちは各分野をひとつひとつ点検し、改善に向けて取り組むとともに、4つのJALらしい分野を中心に活動を進めていくことにしています。それは、「日本と世界を結ぶ」「安全・安心」「次世代育成」そして「環境」です。

JALは、日本で生まれ、育てていただいた航空会社です。日本の翼として、そしてネットワークキャリアとして、創業時の精神に立ち返り、

「日本と世界を結ぶ」ことにより、人々、経済、文化の交流を促進し、経済の発展や平和に貢献したいと考えています。

安全運航は、JALグループの存立基盤であり、社会的責務です。一便一便、安全運航を堅持していくこと。加えて、航空会社ならではの、災害への対応。さまざまな障壁を取り除き、多くの方に安心してご旅行を楽しんでいただくこと。「安全安心」は、私たちがとても大切にしている活動です。

将来を担う子どもたちに夢ある未来を。そして空から見る地球がいつまでも美しくあるよう、環境への負荷を自覚して、事業活動において、少しでも負荷を減らすという決意。「次世代育成」と「環境」に込めた思いです。

JALグループは、新たな思いで、将来の世代により良い社会を繋げるために、JALらしいCSR活動を推進していきます。

## 日本と世界を結ぶ

日本の産業や地方経済の活性化、  
国際社会の相互理解の向上のために



**航** 空輸送事業は社会インフラであり、公共性を併せもっています。社会から航空会社にご期待いただく「結ぶ」はさまざまです。航空ネットワークを維持し、利便性の高い航空輸送サービスをご提供するという基本的な役割に加え、生活路線や地方ネットワークの維持と改善、美術展の輸送協力による文化交流、観光振興を通じた地方経済の活性化や震災からの復興支援など、地域と地域、人と人を結んで、社会の進歩発展に貢献していきます。

## 安全・安心

安全運航を堅持し、すべてのお客さまに安心して快適な旅をお届けして、安全・安心な社会の構築に貢献を



一 便一便、安全運航を堅持していくことは、私たちにとって最も重要なCSR活動であり、存在価値そのものです。その上で、私たちの安全を最も重要視する思いと取り組みをお伝えすること、BCP（事業継続計画）を整えて、災害時に、航空会社だからできる対応を継続することなどにより、社会のお役にも立ちたいと考えています。また、バリアフリーやユニバーサルデザインの推進、ストレッチャー（簡易ベッド）装着などによる医療搬送のご支援、食物アレルギーの方にも参加いただけるツアーの企画など、より多くのお客さまに安心してご旅行を楽しんでいただけるような取り組みも進めています。

### 私たちが大切に考える4つの分野

## 環境

環境に与える負荷を自覚して、  
気候変動の緩和や生物多様性保全のために



**J**ALグループは、大量の燃料を消費して航空機を運航し、地球環境に大きな負荷を与えています。それを自覚した上で、少しでも環境負荷を小さくすべく、事業活動のあらゆる場面で、さまざまな工夫を行っています。加えて、航空会社だからこそできる環境活動として実施してきた航空機による大気観測は、今年で20年を迎えます。上空からの森林火災発見通報活動なども含め、JALならではの空のエコ活動を通じて、空から見る地球がいつまでも美しくあるよう、日本の美しい自然とともに、将来の世代に繋げていきたいと思ひます。

## 次世代育成

子どもたちが健やかに、  
夢をもって未来に向かうための応援を



**大** 空を飛ぶ、世界の人々と繋がる——、そんな夢を叶えるための事業を営む私たちは、社会の変化のなかで元気をなくしているように見える次世代を担う子どもたちに、もっと夢をもって、前向きに未来に向かってほしいと願っています。楽しくコミュニケーションをとりながら遊ぶ「折り紙ヒコーキ教室」や、地球環境をともに考える「そらエコ教室」、そして「お仕事講座」など、幅広い年齢層のそれぞれに対応した社員参加のプログラムを通じて、将来の世代のトップバッターである子どもたちを応援しています。

